建設に

5

新京

(日曜月)

と政友會は二十一日本部に議員總會な開いて陳容が整備する智で、されない空氣が見える、こは等の形勢に鑑さ二十日際

見える、こは等の形勢に鑑か二十根監探教な反政府熱あり、加ふるに

ふかに會期延長論も原頭と今議會

は無事平穏との

臨時議會 界 未 特 特代裏本網 機 武 村 木

人行療 人網絡 人制印 地番一册町間公東市進大 计報日海滿社會式機 所行權

一色三色版

始め三土

を扱いで ヨを実践たものさいを 別ない ましま 強力な政治関係がを

r

E

團

新典政治剛隆から

も一ツは此のためだ。

公治膨慢から 起つた アッショの繋ばその アッショの繋ばその

のみで芸術が情報というない。ファッショが

職に節歌と得られた

の互選班に各委託長の選舉を得つて萬端の形式駿つた上、二十五日貴衆ト院における繁康臨時請會は愈々明二十二日召集され、二十三日開院式を繋げ、二十四日

異常な緊張

高極酸性の(衆議院のみ)

微説があつて後こ」

時對策を決定

盟態度

の同味東京

政府の施設

【東京二十日簽】

期さるト國際紛爭を最小限度に動に徒らに反對するも無益であ

民政院內總務

研究會の態度

全権を訪問一下 前軍司令官

訓示

紐育の米日

在滿各部隊に對し 川花満谷部院に動したの如

市中銀行の

利下

三都同時に實施せん

一コータ二十日登】連日際

『家を建設し得たる所以のものは固より内|倍し兵力我に十倍する東北軍権を粉碎し|徳の体動を樹てたり 2無比なる將共諸士の奮闘さに因らず是質に淑聖文武なる

の家庭で撤失不具さなれる戦友の身上さに及出野為に光輝あらんさす然れざも念一度戦死逃に萬里の長城を脈し我慰澤は遠く黒龍江叩 一族々其真債や中外に吸湯せんこと、森鹸なる軍紀、旺盛なる士氣を堅 の業に至りては前途更に幾多の鎌櫚就き漏洲側の将来は極めて洋々たる 学の激素なる観賞をすませ、明野 都電民歌連會に極み一場の挟御を ・機・機・関連なる観賞をすませ、明野 都電民歌連會に極み一場の挟御を ・機・機・関連なる観賞をすませ、明野 都電民歌連會に極み一場の挟御を ・機・機・関連なる観賞をできませ、明野 都電民歌連會に極み一場の探測を ・ と、いった。 と、い、いった。 と、いった。 と、いった。 と、いった。 と、いった。 と、いった

武藤全権の

けさ神宮に御奉告

境の動かす。

点境の 變化な 無で には修練によっ

諸士の忠誠勇武な奏上

原意信息校長、微能受験外総都教時や都要なる無数とすませ、明野時や起味、無疾決浴の上、鼻心を小臓をなる無数とすませ、明野

世は實現困難

日運 北西 个院四時被武士 示附近で激戰 熱河に進軍 湯玉麟、學良に報告

一見街道なドライヴして伊勢山田、鳥和官民多骸の見送りを受け

守備隊司令官

滿洲國側に挨拶

の滞貨棚き、成程さ

関オテルに一派の像をである

事所を引掘ひ明朝から萬窓山に引

漢口方面

0

排日再燃

的に断じて 精陽寺より「この急電な養して來た」 大東熱河省域に能入し東北十一様で衝突し北栗附近に にして弾る所滅村の熱威なる見返に向つた、僻道の山水珠の外簾美

と日本さの険温な 表明な機會に融散 を表明な機會に融散

結局湯玉麟留任せん

外なしさ見られてゐる

學良愈よ

新しては既 下野が遊の郷なしての不安な一様 で 高人して これによって見れば、単原皮がそ に 潜入して これによって見れば、単原皮がそ で 高人して これによって見れば、単原皮がそ

すべからず 學良宛の蔣の密書

下睡

夏東地さ共に厳々さもて先つ練宮 東に内宮に参拝、化前の御家告を申し上げ 東に内宮に参拝、九時五十八分前 民多飯の橋な歌送機に山田郷養、 

山岡前長官の

感激を覺えざる人は人に非す

てはいと易き答案である。 日本文壇の最高傑作。

滿洲問題意見

、徒つて最善の策は日本に門戸開放主義の維持を希望し以て 報告は愚か如何なる報告あるも噺でて満洲から手を引かねだらうから 日本のせば、日本が満洲を00℃で之こ00を00する富含が聯盟の日支紛争に關する あることは 調にかいは 際十一万至十二ポイント高端智遊 紐育諸株聢り 1二ポイント高端替送

話》 ニューヨーク二十月費 本目の に到極ででが八月十三日以来一遇 活激だつたが八月十三日以来一遇 間の能極緩緩緩一萬六千三百婦塚 では、一郎・一郎・一郎・一郎・ では、一郎・一郎・一郎・一郎・ に、こユーヨーク二十月費 本目の では、一郎・一郎・ では、一郎・一郎・ 株中には新高値か出

七時大連藩外着の豫定

歩の二十三日正式に除議決定する
「東京同議領下げに決定してなり 株主總會は二十日午後職會、郷業が立なつてゐるが、大阪側に既 『東京二十日年後職會、郷業を方言屋側は二十日の情報では同一 五十周年記念配密年五分、平期三郷の上ので独金和 一分を可決した 経に加盟総合総事金を開き意見を経定加盟総合総に加盟総合総の関金利下げは二十二日預金利子るの預金利下げは二十二日預金利子る では、 変化 といいでは、 変化 といいでは、 変が、といいでは、 変が、といいでは、 できることには、 できるとは、 できるとなるとなるとなる。 できるとなるとなる。 できるとなる。 できるとなる。 できるとなる。 できるとなる。 できるとなる。 できるなる。 できる。 できる 集者、原緑者との間に既念のギ

日銀株主總會

はこの監修程價重な考慮が必要。 一个後のここもある、駅かる移民 際の計蔵者、後助者、 心境の變化?を楽して

日本筋の米棉

市参事會を召集左記事項を除続て大連市では二十三日午後二時より

賦課決定の件 、昭和七年度戸別割第二項新規 、昭和六年度決算

大連市參事會

糠酸な目的さ 納制輕

に入らうこして居るが、此の政策 が続いた職に展開して行く平、今の こころ判職し難さも、それが多少 たころ判職し難さも、それが多少 があれた時、その時には政治等 がではれるだら デルは誰か?は演蒙の讀者にとつ ものだ。ミス愛國號とも稱すべき この小説こを興奮・感激・熱狂その 公女の名を知る人は讀め△この小説を讀んで 一讀をこふ。△愛國者は讀め△某親王の 懸賞そのモ

られてるなかつたが

同地方の在住民も蒙古職

ピスなしてゐる意

事務所にて野野にて野野にて野野にて野野にて野野の見い思います。

五十米、百米、不冰百米二百米 本莎女三、四年 自由型五十米 本莎女三、四年 自由型五十米 本莎女五十米、百米、不冰百米 自由型五十米、百米、不冰百米 二百米、背冰五十米 本高男 自田型五十米、百米、不冰百米 二百米、背冰五十米 本高男 自型五十米、百米、不冰百米 二百米、10米 上面型五十米

、六年 自由型工十米、平

兒童

水上記錄會

來る九月三日開催

思ってゐる結果ではないかさ思ってゐる

そ

醫大蒙古施療班の土産話(上)

でも一行の来談な非常に喜んで遊覧な音楽がやき遊るを押すな神ず

囚人が

27

む

0

を水

外客のサ

ビス

リンの製用まで出され

したら、自動車は出すがれば行かれないので蒙古

平など遠遠もなくさりつく、

滿洲各地コレ

(秦天一、安東一、 状況左の如し

ア庭珠大會は二十一日午前八時か

採體育堂主催大速アマチ

けふ午前の成績

つてゐるが蒙上は極めて至職でアーため本日午後より練智を開始した不洋丸は養津丸より五甲選れて走下の東投信の

キゴルフがで一間はしやいでる

の患者には新らされ

さんだ彼ないなってあるで彼女

トで開始されたが、新進の出場多く ・ で開始されたが、新進の出場多 連二中の歩年選手関山君の美技は 連二中の歩年選手関山君の美技は 連二中の歩年選手関山君の美技は 中の勝者左の短し 中の勝者左の短し

市議記者試合 大連市會議員および中央記者俱樂館の聯合議員および中央記者俱樂館の聯合いて行ばれたが十二對十二でドロンゲームさなつた

第八百五號御間車脱線即職の数率。 第八百五號御間車脱線即職の数率。 警官除出動 就いてゐる【本候湖電話】

遣の種子島の投手たゴロを投手 とつたが特倒せらため森田選り まつたが特倒せらため森田選り を大ブリードす▲五回裏理試一死 高型理試川田二僧失に出で投手 摩は三進ら無谷の投制に 一進鬼丸投飛後直野の連端了 で川田選りが第三三姿し戦井1 で月田選りず5二三姿し戦井1 は本機前に繁殖と川島本紅西部試合終了後優勝チーム親交クラ

西部大連野球大會終る 惜敗 後勝所優勝而その他置

八野球大會、親交クラブ繁理學に西部大速支局主催の西部大速

める【挙天電話】 るて帰順な甲 濃厚さなって

拉致された滿 鐵社員判明

大流町十二番地名天保線區域三宝管 素成早解不樂郡園庭村生れ市内縣 本成早解不樂郡園庭村生れ市内縣 が受け窓に人質さもて地去され 大流域社員二名はその後調査の結 大流域社員二名はその後調査の結 大流域社員二名はその後調査の結

ハネフトン専門

今日は髪を洗ぶ

ひ洗髪

髪は手

蔓延

日名死亡

中川五場

巡查 南地及補民地の巡査志順者に本像 野行の巡査業成壽義録にて合格必 東京果鴨町二の三五 東京果鴨町二の三五 東京果鴨町二の三五 一世、本、ガキ申込文第食則及

口中古品三百臺賣物 朝銀高價に買ひます 大連市沙河口大正通四十三 大連市沙河口大正通四十三 秦 あります

大衆的で思ひ切り低廉な宿料親切で家族的なサービス新らしくで明るく凉しいお部屋 落都の御見物! 「地からこの私達なも常地に飛び出さして此の皮び新に軍閥が新興家な生んだ春秋の筆法は水年住み馴れた に、無典都市への利用緒に、是非常ホテルを勧めさせました

不利款人報

〇御注文次第飛 たばたの、強勉 サッポロビー 大方町五番地電話三〇八七番 製舗新三丁目電話九五四五番 電話四七四〇番 一個八十 十五

中間驛員の 彩したであらうさいはれてぬ 際に渡へば提供最も頭大な網 狀態陳情 計員會幹事長

兵匪の歸 益々增加

能めるさいもに続け たものさ見え、

色見之概念

代表選手さフキンランド

本により及び山口縣都濃和花師村生 に市内樹笠町十書地線天像棚區位 大地線(こ)の豚氏も短明した 「本来の一でこ)の豚氏も短明した

わが陸上選手

地下製造事業 鬼底靴下

在の全滅者

Hartis

の死亡者百名に上

庭球大會

【春洋丸十九月黃】陸上選

船中で練習

チュ

オリオン靴下 製造發賣元

産婦 婦人の病は婦人の手で 永井婦人醫院 女物

清

外地燒酎(實印)  は既に女鳥人さしての滞空飛行のぬるフランセス、マーセルス夫人 空中給海による滞空飛行か続けてけながら腹部疼痛をものことせず 以来離陸前から盲腸炎の診斷なぞの二十日登】去る十四日午後二時 金儲けの秘訣 盲腸炎を冐して 旅順市鯖江町四七內橋林大一九篠原房沼長女正子 (一 驚異的滯空記錄

日滿人四名逐に犧牲となる

今曉安奉線大嶺で

の機關車顚覆

旅客列車

コレラの疑ひ 大速流流、大学川二、合計三二〇一 は、関連一、蛟河五、下卓 は、関連一、蛟河五、下卓 は、関連の一、蛟河五、下卓 は、関連の一、蛟河五、下卓

柳塔炭礦に匪賊

る所であった。単語の観光を地域である所であった。関映整解の観光せる地話で示した。関映整解の観光せる地話で示した。

日滿人二名拉去

我討伐隊追撃取戻す

親交優勝

理學試驗所

機子が見えない、概空記憶は早く日午後一時に到るも依然下降する新記録を構立したに描らず、二十二 日·芬競技大會

投チームを迎へ九川十

十一日神宮殿技場にて日芥画際際上駅を大會さオリムピック選手鉄の

一勝戰 原田飯田、根本中島安都攻上、森川吉川、有馬佐事安都攻上、森川吉川、有馬佐事安都攻上、森川吉川、南野、宮野間、澤小林、野東河村、雙地横口、木鵬喜志田、西田中島、小須田光田、矢野東村、良藤松田、布川小寺、西上矢野、池田折井、政衛岩崎



賣る

0

は

當

0

義



金致します。一個の場合何時にても御取替又は返ります御買上品には絶對責任が持ます萬一御氣に召さります御買上品には絶對責任が持ます萬一御氣に召さります御買上品には絶對正札付にて極安價で御願して居当は従來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安當店は従來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安當店は従來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安





用信の

斷

然大割引提

豊富に取揃へて居り

大連市磐城町七番地(大山活牌)

福福豐東商

好絕

電話八四七九番



ス夫人務行家は十日間職服るこかに動物を張り飛網けてあるマーセリ 一 目 都関節令を養するはずであなので飛行場引令ジョンズは二 領込んでゐるが疲勞してゐる模様

唯洲滿

▲最近本場より新荷着

ト象 ヒ ランプ 牙イ

其陶實 他 色 名 器類

紫檀細工

花麻

札雀

買物

着陸命令

何品でも他店より絶對に安

5

米國の女鳥人マ夫人 疲勞の模様に

ヨー も百四十三時間に及んでゐる、こ 記述者が治してゐる全候者の事性 しては全く繁美的新記録を出す見 てある、殊に能感でしてゐる全候者の事能 しては全く繁美的新記録を出す見 である、殊に能感でしてゐる之代。 こ 込み十分である と ちょりち 郷地 してゐるこれと 一次 しては全く 繁美的新記録を出す見 である、殊に能感でしてゐるこれとを 一次 して 込み十分である 海さんが事質はより以上に無数の なる戦事性これがは鑑なる一例に なる戦事性これがは鑑なる一例に なる戦事性これがは鑑なる一例に なる戦事性になり、 一を持の著び……入院三週間を をすべき軍組者が見事に本快して なる戦事性にもいる。

西で なって あたり

◆二十二日より二十六日まで

階

に探索院に収価を開発を表する。 \*

季泉水雜

岡本大更書伯近作 ◆井二、井三、井四日・

中選

\* 切貨 美人畫展覽會 賣

略繁故 儀忙村 の間 紙折閣 上に下 程 を不拘多数御参列被下難有乍 を不拘多数御参列被下難有乍 は炎暑御

膝 木 を 反成権 テ

巡聴さんかれ。こんな時

ます人な

練天機なら西へ一町、つい其屋

「そうれ、あの丘の上

をきょう。 重要的も悪災酸ナトリウムが 重要のも悪災酸ナトリウムが が表現となつできるりました。

ちずかは愛術者が保証でいた。 ちずかは愛術者が保証でいた。 がないは愛術者が保証でいた。 がないたが、 の本意が、 がは、 の本意が、 がは、 の本意が、 がは、 の本意が、 がは、 でいた、 でいた、 でいた、 でいた。 でいた、 でいた。 でいた、 でいた。 でい

ピクタ

時程學士 住田服曹 神道中教正 住田服曹

巣館

教過 授信

息に素晴らし

好成績

「文研の胚芽」が胃腸疾

も頻道に入る雌り蛇。點いばた窓 踏つた。不吉な山の一転家に及ば あたか。 がれば、置係の身の上の變骸を

重曹を用ひな

止まつて、島にむかつて醴

やがて、梅崎の人家に入った。

ッ子を知つてゐなさらる

島も美しい……のう、あんたおので道理で得きりやうがえゝり。

夏まけ・胃腸衰弱・便秘・榮養

**翻新棋戰**與也 先四段 △樋口

**単氣患者の殆ど** 

として

0)

「音作どんも以前は全郷だつたで

六金

8

WH

「そりやわだした。なあに識はれ

管性は生れながらの土地の者で

そこらまで行つ

Shop

「ちよいで共風まで買物に ったお子は、宿の帳場に、

音信さんさごういふお知り合かなな見上げ見おろし、

長恨の家

て出た。その通り、伊二

東よりは更に引き返し、大連よりをいて疾野女史光繁の跳び御前職

プラスパンド演奏

、お干の姿を消

荻野女史の

沿線日程 各地で獨門會

地方自然な快速を

数

文化學養研究

秦命显

二七物 ◆金襴著名栗店にあり御豚めの節、必ずへ文化大連・後週町一四七日本寳縣株式會社

中西

映畫館

をお待ちしてゐます。風中をおさむ。風中をおなる。 コンサ J 天滿屋 風光又住、一風光又住、一 0 後料 ~ 按理 夏の夜お散策には是非お立寄りに東洋一の施設を誇るモダン港 水 Ŧ (毎夕七時より) 山浪 日曜新譜取替へ演奏) 代表七 亭

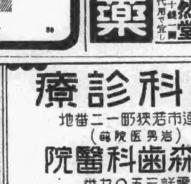
行張善 遼東 風専ルテホ 今晩の催しも ーオズヤジイーロ 0

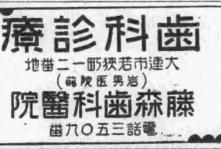












開公日八十●

の厳悪子間片



作原氏伸川冷長宿香 演教・門衛太有川市 三龍井承子智美江大 で鳥り渡夜 養士二選四・豚二多城・子里達伊 養十五上階 銭十四下階 製造トーマス・記状行記道駅ルア



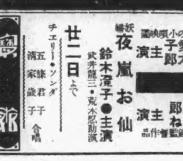
演主子合百英生



imi

國

會



電映東小の厳値ネキ帝 デーラン 津高 演主 郎太林 間藤





畵映の日今



で名味業再上映大学男子/ 経り出した▲第三日目のゆふべも 機が出した▲第三日目のゆふべも であるから昨夏常整座の「この 大機・一連間の大彩牌 大きり本の再上映映行の新 大機・大きり来の再上映映行の新 大機・大きり来の再上映映行の新

たとへ新鮮な胚類といへども一度 で解析を以て飲かれるとピタミン で解析を以て飲かれるとピタミン で終ま、 が米魚、 年満未食が 電解 を設すばかりで、わりかた効うを変 でない難由は近に使わる。

て居るから問題とならない。其づ一不敷性に要素化たしものである。 一然し下ら一く。 一次では、 がなりが強力と枯死し、 化な銀皮を飲き全費車成分を緩慢を ができる。 である。 では、 が変し、 である。 である。 である。 である。 いりでなく一般栄養障害したのでなく一般栄養障害 ・ラーゼ等の酵素(フェルーゼ・エステラーゼ・レスフラーゼ・レスフラーゼ・レスフラーゼ・レスプロラ

特有の作用を惹起。 然して立研の胚芽が含 魔皇がは 

が続て活性を保つて居ること x できない。 ることと

を奏すか

| と全身榮養の充實 |

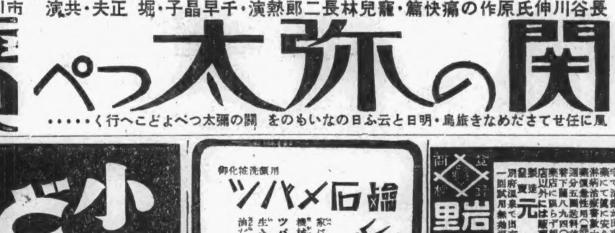
血のから 20 は けつ

松 たっためかいます。 枝 日そ 0 0

を成成されている。 で成成な力人、アーゼール でいる。 では、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 演共・夫正 堀・子晶早千・演熱郎二長林兒寵・篇快痛の作原氏伸川谷長

衆 名か 典揃

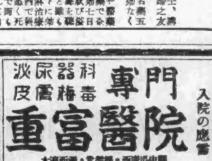












本の巨作二本再上映に 野で 二 十 銭 関連トービス・ネロ全数要映画 が別 M 競機的犯罪をで 一ゲ 七貝 ジン ヨク 新赤がデーヨ

錢十二 下階



集 幕 ルーガスピーサ いさ下頭来海洋同者護保

作原氏伸川谷長宿香 演教・門衛太右川市 三龍井本子智美江大 八鳥 リ 渡 夜



日

势

な

夜 間



念々、昼山の好シーズンとなつたが、それと ない。 変病等に就ては殊に細心の注意を要する、 大災による遺難は不可避なものであるとは謂 で、登山者の肉體的抵抗力が充分に强力なれば その%だけは危険に打勝つ事が出來る。 ーフェー菌型 こわかもと」が精力持續利とし で、運動家必須とされて居るのは、豊富に含有 するヴィタミンBの作用、多種の榮養素及び細 地臓活力による、全身の抵抗力が一躍増加する からである。

つた確認新に行飛動的製作人カリメア 氏一カーオウ・一イ・一エだつく

と元気に過した等の事實は、と元気に過した等の事實は、

代用として、料食缺乏し

全 機味市力全 身師あの大身

陸横 斷

飛

photo-brane -

活动

ス ボ 馬術を讃

特である。 である。 ない事である。 ない事である。 ボー

量

救

護

プ・スイルるす器派に野荒 馬曼のそご選テツレムラ

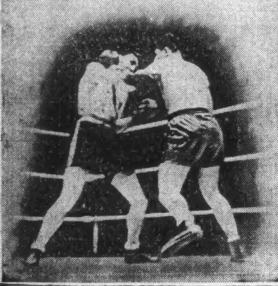
ーツン譲も、客師の働めに 、関師の動告の正しかつ で便通を見、全身の活力が 暗をと、頭脳の能率も向上 にあつては、容色の美しさ 果によう、事務家、女學生 をはよう。事務家、女學生

--アンダーソン膜

學生の和中の常備品とない。 中ではなり、 前上するばかりか、 が配んになり、 が配んになり、 が配んになり、 が配んになり、 が配んになり、 が配んになり、 が配んになり、 が配んになり、 が配ん がある。 なる事な が、 がした。 がいる。 がい。 がいる。 がしる。 がし。 がし。 がしる。 がしる。 がし。 がしる。 がし。 がしる。 がしる。 がし。 がし。 がし。 がし。 がし。 がしる。 がし。 がし。

おない。 おりまする。 ないよー様の をいるの間になり、 をいるの間になり、 をでは、 をでは、 をでは、 をできる。 をでをできる。 をできる。 フ 工 ス 病

(万左)ーシブンデルれば行(ゴカン 面標一の合試の一キスンイヴリさ



情環が停滞ないない。 ではないではないではない。 ではないではない。 ではないではない。 ではない。 ではな。 ではない。 ではない。 ではない。 ではな。 ではな。 ではな。 ではない。 ではない。 ではな。 放保防一 ち止わ 其 しか 植陳全と は代身 行やなのク等 は心い手の関 れ臓 に関の 日謝のと ,心活線用 るの

界 選 權 H 本 0)

一元賣發一 內門大圖公芝市京東 會の兒育ミ養榮 香五六二二番八三三芝語電

一店 理代外海— 社會式株產物井三



續 | 務に | 者 0) 精力 持勤

ディステルダムで催された前国の観際オリンピックの際、決勝點で全選手の血液をとつて試験した結果日本人の血液中の糖労の量が、欧米人に較べて遙に多く、飲異とされた事がある、この興味ある事質は光祖代々米を主食とし、含味であるグリコーゲンを警笛に含むる日本人が、運動焼を巧に調節し得た爲である。 ペーフェ菌剤 『わかもと』は、主要な含水炭素であるが、クリコーゲンは人體内にて加水分解を受けて葡萄糖の燃料を住する。後ので、本剤が、エネルギーを持載するに著効あるは明かな塵である。 V ラ 强 1)



織は、

選

體

でクイズ・カラア学体戦も私々自熱化し、破れの勢で二勝した日本軍は近日中に催される準なのない。選手の技幅自使の場合に二時間以上の長時間を要する事も往をにして見られる準にあるが、ビターミンBが運動エネルギーをよく持續せしめる事は、近に學者によつて確認せられた慮しめる事は、近に學者によつて確認せられた慮しめる事は、近に學者によつて確認せられた慮しめる。「アフニ菌剤」もかると「はその特殊な働」を防止するを以て、その精力を持續する事は驚くばかずである。

勝 負 決す

非常に健康な肉體と、眼睛な順鵬と温和な人格とで理想的教師と謂はれてゐる、米國スプリンクフィイルド市のヨョージ・ビー・バイラース氏は興味ある陸瞼を語つてゐる。『私は職業の關係上 二食しか纏らなかつた為常に慢が、特力も非常に旺盛になりました。「私では特に教育家の中には、呼吸器を増し胃腸はたが、ヘーフニ菌をには特に教育家の明快な精神と批應な肉體となりました。」なが決要である。その為に最も簡單、月の優れた方法はペーフニ菌刺『わかもと』の服用である。本剤の服用こそ、理想的教育に達すると変更である。本剤の服用こそ、理想的教育に達すると、生活など、原動ないのではない。原動など、自然を増加している。 致! 0) 理 想 教 育 家の 健

所々員決定 精神文化研究

昌圖城内に迫る

るな神経と一般新聞紙り全く野殺しフランス外務省は批評な加ふ

批評拒絕

百名の大乃食鹿より包御外繋が受したが直にこれで突駆して一時間、| 唇域内は碧蛇頭飾の住民で洗配整然襲繋の網に急遽浩原より南下 けたが直にこれで突駆して一時間 | 唇域内は碧蛇頭飾の住民で洗配整然襲繋の網に急遽浩原より南下 けたが直にこれで突駆して一時間 | 唇域内は碧蛇頭飾の住民で洗配整然襲繋の網に急遽浩原より南下 けたが直にこれで突駆して一時間 | 唇域内は碧蛇頭飾の住民で洗配

を家庭出職を同時に顧明に避えて とて基幹地内に歴代せし連定率吉 して基幹地内に歴代せし連定率吉

一名は脱出

和説館におい い

既にゴー

ル入り

イツ新聞の論調

列車顛覆と同時に

我枝隊を包圍射撃

潘海線で刀匪約三百

日曜日も休ます

三中會議まで

調查報告書起草

こム數日が最高調期

精衛には留任の

値上せず

學良諾否を回答せず 「東京二十十番」 文部復では小學 一般の國定數結書の第二年半で使用する國 四月から鞏然一年半で使用する國 四月から鞏然一年半で使用する國 の國定數結書或語の意味で樂年 一般財勢へ

が軍縮全權更迭

後任は建川美次中将

6-1日曜にも描らず平常通り午前 | 靴の見解さの間に根筒の距離があれて特置二十一日襲| 調査側は | 立場から出食すべしさなす一部委

松井石根

建川美大一なほ戯川中粉は今秋の戦闘総合に軍縮首席職員中將 軍編首席職員業務被仰付 軍縮會議全權被仰付<規任官待

館で會見、二十三日ごろ齢家の智能が繋の出郷へか受け大馬蔵館に能参販の出郷へか受け大馬蔵館に

である『奉天電話』

聯盟總會には顧問格で活躍

松井全權着奉

食に職み政府緊を必認てる意向をよりも響ろ推逐さいふ趣前から議

に妥協成立 北支軍事や委任 電で経験中なるが二十三日覧まで、全部決定教表のはホ二十三日覧までに 全部決定教表のはホ二十日までに 東京帝國大學教授 紀平 正美 東京帝國大學教授 吉田 能決 東京帝國大學教授 吉田 能決 東京帝國大學教授 吉田 能決 東京帝國大學教授 吉田 能決 四色刷教科書 とないが針の下に過程楽出版會社 会社能さの総定版り現在定例通り でこの美しい教持書な養實するこ でこの美しい教持書な養質するこ 露の砂糖飢饉 様だる野霊の態度を表明と がの護場の空気は早くも除 政府一、狀勢如何 曾期延長考慮 ふ蓋

**一議會の波瀾を豫想** 

た蘇騰皆様の施政方計演説内東京二十川駿』本日の閣議で決

政友院內總務

豫算案の

(以上貴族院 < 提出) 素組合中央金庫法中改正法 素組合法中改正法律案

臨

會

っては淡灑は宛れす之がため會別 ・ 大きいふここもあるまじく歌節は 上さいふここもあるまじく歌節は

產業組合中央金庫特別融通及不動脈金融資金損失補償法案

職論にて計會提出法郷七常な決定

省主職要斗寅等を訪問す

兩院各派勢力

議會提出法案

相施政演說

品**券取締法案(以上**衆議院 村賃債整理組合法案

汪、蔣間

内治外交

政府を支持し、國 一、二十三日午前十時開院式、終一、二十五日午前一、二十四日兩院午前十時開會、養職首相、高橋西全院委員長、総算、決算、繋割、養職首相、高橋西全院委員長、総算、決算、繋割、の漢戰後實由総

-の配給量は各地共和常・対方の配給量以なく非難されてる

拙速主義で 郷明した、国交原後交派 政府と秘密交渉が含して ミノフは七月以来再ニュ

臨む民政

興黨ぶりを發揮

露の國境軍備は

自警程度だらう

京都 武藤全權歡迎會 官民有志四千名出席 おける

楽選し緊張の無が綴つてゐる『振順電話』 「無事」といなる時像解と二十一日朝來非常召集して嚴心中であるが、市内は一兩日來假に概範さなつた飛行機の爆音に刺殺され萬一を住賦に擦聴器で再答達都深東三邦里除の東計東方線一邦里の地脈まで前進してゐるので守像隊、憲兵隊郭に懷察器では公安隊でも連続して既に撫願器で再答連都深東三邦里除の東計東方線一邦里の地脈まで前進してゐるので守像隊、憲兵隊郭に懷察器では公安隊でも連続して臨るので守像隊、憲兵隊郭に被逐

である、列間の漸洲 

庄將軍告別宴

ゆふべ奉天ヤマト

ホテルに

日滿代表を招待して

能、來電は滿洲画側競響天衛長以 代表有志将部告別室は二十日午後 七時よりヤマトホテルにおいて際

本 二十五、二十七の三日間午後八時 李 三十一分から十五分宛内地へ向け 李 三十一分から十五分宛内地へ向け 李 三十一分から十五分宛内地へ向け 李 ラチオ放送をなすこさに決定した。 全が、二十三日は山成甲央銀行副連 全が、二十三日は山成甲央銀行副連 全が、二十三日は山成甲央銀行副連 大上は緩紛次長阪谷着一氏が砒漸 七日は緩紛次長阪谷着一氏が砒漸 七日は緩紛次長阪谷着一氏が砒漸

のの事何の

自然四本氏にならう なほ院内筆頭題粉は別に なほ院内筆頭題粉は別に 3 實現決議 農政會米專賣 二十日養 政友會の農政會 日復員會を開き来報酬の賞 日夜景を開き来報酬の賞 日本要望し若し肯かれざれ 日本要望し若し肯かれざれ 一日費 政友會の院内 の如く決定した の如く決定した 郷、志賀和多利(東北) 郎(主信) 郎(東海) 非常時效化 實際運動 の内に庭時閣議が開會高遺編 ・ソ東に織いて對議會業につい

展し居るよの主信すべき理由ありな禁止した 國府は報道を禁止 々涉

私以

「日は経確言相後 藤農相のラデオで同七二迄を第一張調期間こし 水害義捐協議

務





衆議院、 政友會二九八▲民政 「本議院、 政友會二九八▲民政 む)▲國民同盟三○▲第一控室 し一本鉄真五

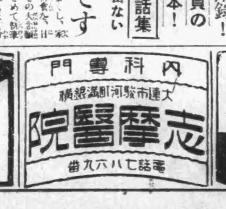
、政府は前議舎の決認によつて 時局较滑の其機案を指成した、 時局较滑の其機案を指成した、 時局较滑の其機繁建、土木事業 の徹底的實施、重要産業の統制 商業組合法案を議會に提出して るる るる るる

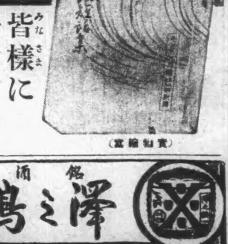
演說草案決定

大熱篇です 四六判二百頁の 野間清治短話集 素晴しい美本! したい名附録-ゼヒおする

本誌六百頁の上に 本誌六百頁の上に 本誌六百頁の上に 本誌六百頁の上に キング九月號は に爲になる感話集! 本は人だ本だ。反をよしし、附を根を、社会を、 を動きとし、所を根を、社会を、 た大学をとった人はから、社会を、 た大学をとった人はからがい。この大学を っトラモ離れらず無成こめて観響。 っトラモ離れらなしるは、 が一般でではれて居りま っセと歌遊をではれて居りま っセと歌遊をではれて居りま っセと歌遊をではれて居りま 廣日

●五三三七個章





店埋代洲流高井

福育「タイムス」 一元駐支和輸公使 マ 神会 数 イ

れ紙

エ海にて ヴンゲル カード大事教授 アード大事教授 アカーカー

**構能「モンド」** 

撫順襲撃の機を狙 ふ 日滿官憲が嚴重警戒中

松井中将奉天で語る

にいやますわが重荷かな 野にいやますわが重荷かな 野にいやますわが重荷かな

変集と数滴方法が素するに決し二 に難し吹く関内より数滴数報金を に数し吹く関内より数滴数報金を

熱河

(1)

め一間にも

丁精丁施~

いい業全體の資源

が類りに間道せられるが、合理化 下さなつて常該産業も近れ事べ

產業合理化

さるものがある、放人素く此場に変か下して入歌の理解をなす、調査に入下の像観だるにはぢず、往普麗ささもに北胡に投じ、咸は楽蔵せる髪(三重の門を通りて中にあり、崎々たる山連に加ふるに是殿の正規検察

第一の嶮所鞍子嶺

「神に祀る第一の場所献子堂(軍事約要所)

長一任さし、陳城襲來の劉策さ

品は英本國で一割の特

五百人の総事員な増加す

全議は影議が新前後一ケ月の後愈 を開會、本日の開會式で十二の英 を開き、本日の開會式で十二の英

(版內市)

衛施設

を完備

**征業員五百名增加** 

應急處置は鐵道事務所長に一任

満鐵當局の

一大英斷

不況接触な高階して加奈の

通行者の迷

銀建船賃引下げ 十二州臺に墜席して空

あるから関係がないわけで 大津大連間は

ヴァ

政策を

痛烈に攻撃

貞夫

殿四

温輝

和郎

學岩太郎股族品

へた少女

一殿スペードの女

一朗

の歌家。女房や髭砂

邦坊

とを訪り

美献來

米大統領候補

さする共和薫は投機が

十三日から資施さ

本庄將軍

告別

十四日滿洲國政府

かり歩べたり、一つ所を行きつかり、かり歩べたり、一つ所を行きつかり、一つ所を行きつかり、

「大学」で「ストと名称とによって奏でられた音楽切べたる心中を無し、 「動性ないまとの不可見誰な心中事件の選相を知らむとする者は識や」」 「動性ないまとの不可見誰な心中事件の選相を知らむとする者は滅や」」 「動性ないまといる可見誰な心中事件の選相を知らむとする者は滅や」」 「動性ないまといる可見誰な心中事件の選相を知らむとする者は滅や」」 「動性ないまといる可見能な心中事件の選相を知らむとする者は滅や」」 「動性ないまといる。」

志乃田迪司

0

いふるさと

と子・野溝七生子・長岡輝子

女

壽夫

避

群像が

星をひらく正男

他

歌未 亡人印象記 婦人記者

~~~ 石。透谷。龍之介·蘆花未亡人~~

ものかたり

州ユートピア物

松波之五

冬作「草枕」の場を訴ね行くは確 ・ 大本亡人と必同氏。 温泉宿の丘炎 ・ 松本の六つの 一番 で、 一松 山 ・ 大本亡人と必同氏。 温泉宿の丘炎 ・ ・ 松 山

日境佛の文

林 芙美子

深尾須磨子

野口米次郎

吉田核二郎

フ政府の實際主義に飲ふべき多

此間の特殊は恐るべし

仕滿邦人農業に 低資融通は必要 開東廳農林課の意見

今後においても此等の統制 た初め今回の異動で 学

題されるのはいふきし

此 等の問題については政府

時局應急對策と

大きが、合理化。下さなつて常該産業も此れ等不限。 をでは、東下において。下さなつて常該産業も此れ等不限。 をであるの。とは、東下においても下来組合派、輸出組合 をであるの。とは、東下においても下来組合派、輸出組合 をである。とは、東下においても下来組合派、輸出組合 をである。とは、一下においても下来組合派、輸出組合 をである。とは、一下においても下来組合派、輸出組合 をである。といても下来組合派、輸出組合 をである。といても下来組合派、輸出組合 をである。というない。

調和和 であるから離工金融政策に関し 一次が減の施設な識することは中心 一次が減の施設な識することは中心 でないのがあらり必要なる機 職大工業の合理化を管行するに必然であるから蔵工金融政策に関し 性施し 次臨時議會の協覧を終て速 省にお

この際深港の の産業さの間に適常

階級層にまで食出た機張すべく 本日臨報を添ふ

れてゐるが、那幹事

英印協定の内容 智された英帝國經濟工日發』七月廿一日 オツタワ命議の收穫

されたる他の商品に對いた所與す、その他不為言事類に對し七分四厘の結不為言。 例外を除き將來總製品及び組製、前項一割の特惠待遇は一定の

連問の一等運動 に間の銀建船

に時僕によつて取極められるもの文質物運費の復気は雨を用ひ、殊変質の復気は雨を用ひ、殊変質にのみ適用されるのである。

所 活動がにするために萬全の業を講でしたもその具整的製造として取場機関の自由的版本を記して取場機関の自由的版本を記して取場機関の自由的版本を記して取場機関の自由的版本を記して取場機関の自由的版本を記して取場機関を関する。 鎌道郡現業員は今日

述べ十二時十五分副總裁師な幹

町長生街間は何等夜間の照明設

野者が現に實見せし個所

り計議を置けた大英帝

の神獣不一致のため撃艇せる処き」なしていはる
の神獣不一致のため撃艇せる処き」なしていはる 上海、大連間

九月十五日から平均二割方 織布工愈よ

行によって先づ二萬人の 織一割二分五

總罷業 ランカシャ不穏 か 質施延期問題につき ン氏さ

領事查證 領事査器制度 上可能 制度

文化研究所開設決定、

▲問題の中心は農山湖中のする。 政治 問題が、映前に強ったが、融入食ふ論の方にあったが、融入食ふ論の方にあったが、融入食ふ論の方に の精神文化 □黒潮を明る日

う中心は農山漁村の救済。こて集観が許さざる前景

口一銭均一店開店案内と成功實例

配 身 秀靜 者 显 湖 枝 人の罪を訴へ

の幕布工機 布工總經業

**養意を表して** 

在州邦人農業教演には

決議を支持で統布工側も たる事業は少年の感化事業であなった場所は老床港で同分園のなった場所は老床港で同分園の 臨時議会、

河な崎つ

雄

「愛見の死から疫痢薬を考案すで(職員無限)」「優生學上か見た近親結婚」と「人が、真人が真の好文字。」(意識の証に異る者とを渡とはからして情ばれた。古き海峡を確った罪事の

井口

政能

多門

子媛令息の婚老松名

育園族順支部で鎌て計 老虎灘に設置 開設は準備全く整び

送りか ほんこんだ

肥粉を前駒沖飯三氏も廿三日帰京の意を表するこさになった。なは 恒吉大佐離奉 卅日便船で歸國

後は完全に後

杉田 送料 四鏡

· 足蟲。性生活失野 京 女教師。託(黨) 頌 濂 孫 日本女性のチャブリ 音鈴木 原 単 電子

□お料理秘訣輪物語 小表芽・水量保布 一条 単生用ハーフコート 海 曜芸 の 紹介 □人形。配。煙味。洋服ブラシ。拵、方□洋□秋茄子の變つた料理 湯 豊一の手□京 季の簡易 潰物 秋郷 製子□手□日本 一健康 見の母と語っ 小売記杯・水島前保布一口九月の園藝 期内 雄二 口 母と語る(競索等ないのに)婦人記者 二一一揃の作り方は一下で、新来變り型が大きなこの危険回数を分けている日本方が 介(萬病提治と定許のある一元間化療法・安部 本(観響物めての院経験学)仲田 敏三 藝 関整模状元郎 座牛込ち 座土里許子 體神沙河子 なさい

時事問題・論說・ 月 【歌詩】 正讀 者 短 歌島の道に五十年 若山恵志子遺 口讀 □母を呼ぶ朝鮮童議会素重 句 西田青緬漂

一天界の神秘を訪ねていまいの丘よい 濱本 政岐 浩 E

宗幹一配したお野菜料理を入る。その一切秋の香味魚肉を一切秋の香味魚肉を 險信号

振替東京二三三七七番東京芝區愛宕下町四丁目 世界社

きのふ小平島の大賑ひ

(日曜月)

庭球大會

奉天出身の少將

日本婦人を愛妾として

天津佛租界に居住

八田、橋本津川

日濠水泳大會

興味ある催しに

が願い上げます。 人勢力中です。 人勢力中です。

哩遠泳成績

進を一部でも多 の方々!

小平島は空前の人出 不社主催の草花観賞デー

米競泳大會 古清腦、北山

桑港日本人協會主催 整備外貨に推されてゐる都日本總領事者科要氏の兩名が名 日滿博體育館 の柔道大會

二十五日常地出帆

コ二十日後』オ

凱能を含すに先立

ランシスコ日

ールに関かれる管 選手さのエキデ

能成績を変し同五時脱倉した 能成績を変し同五時脱倉した 日滿大學薬門學校の歪道大會を開前十時四十分より場內權育館にて 大川浦産業博覧會では二十一 起は何承知の適り満俣入り、さ常楽脈に一年中ばかり船を置き 加藤岩は一年遅れて横廊に 最近の全神戸野満俣の優勝戦

和蘭產

牛印マ

ガリ

● 大月消産 ・ 大変さた 程は子能産みの職事を十年前に た、そして今一つ程にさつて を続なこさは子熊の職事である

「牛印」に亞ぐ逸品は斷じてあ さ相俟つて食卓用として恐らく さ相俟つて食卓用として恐らく でな事遙かで然も價格の至廉

その營養價と風味・・・・・

五封度〇一等品

輸

入

元

才

工

夕

ませんの

對滿高商

けふ午後四時より満俱球場で

東支西部線、漁品線 河北線、率連級南 巡映

## 盛況を極む 海にはいい

・運者訓べの常選者 ・後四時艦會標に終 ・ ツ滿日一ケ川瞬讀一 ● 大黒町八八式朝豊 「西等アラモード傘(明治田 本五等アラモード傘(明治田 本五等アラモード傘(明治田 本五等アラモード傘(明治田

旅順競馬俱樂部

多數頁傷

电影河三基应图市澳大 港口一图五茄電

賭博檢舉から

きのふ愈よ創立決定 ▲勝馬投票券採 永山嘉一、矢吹 || | 本掲示係 大西守一 ▲速力微定係 八代國丸、塚本繁 安楽を展示二十餘名現場に赴き、同一安楽を記言十餘名現場に赴き、同一年後二時順次天北市場側 場に急行し帰保者全部な引致も目的な機りつけ引致せんさしたが、

▲ 按待條 小山光記、矢橋謙治、 大西面穴脈、機蘇罕穴脈、佐々 大西面穴脈、機蘇罕穴脈、佐々 大西面穴脈、横蘇罕穴脈、佐々 大西面穴脈、横蘇罕穴脈、佐々 ち飄寧において創立祝賀者を開いててなる出席者一同は十二時半か 介、賽靜光廣、池田岩夫 銭人入館れて大願ぎであつた

べ二、三質問の

黒石礁消滅水泳部の黒石礁、小子。 滿鐵水泳部

消傷に致命的一點な奥へた たのは全神戸主柄和藤吉兵衛にのは全神戸主柄和藤吉兵衛

記は川藤者と同じく縦濱の座 別は一年髪壁の二十七年であ のかもその間一度も味がにな たことはない、僕と加藤石と があるの間一度も味がにな は「一蔵片と同じく機道の生れ以下中郷氏の話なそのまゝ…… 風機がある。





身の上の車親切に判斷す 家人相相 運命鑑定

大連ナニッ町(イワキ町の角) 所斷易連大

扇芳ピルデイング五階

景品附入場券 金壹圓 於星 金 壹 圓 (各類走海に後頭し豪品附人端等と) 複勝式各金 武拾圓 軍勝式各金 武拾圓 法 大連競馬俱樂部 競

勝馬投票券

天順延 (十時開始)

開催日

生徒募集際教徒 近江町二(西爾曼)映樂館域

世界各國酒類、食料品 せひ御下命は

\*ホワイトワイン ロジン コラム 珍品の肴類・・・・・・・・・・・・・ボートワイン らシ ヱ リー ィタリキユール ※スタウトーウ ヰ ス キー ュブランデー ※ベルモツト 4クラレツト ◎狩獵期の御用意品◎

日本各地名産

は二十一日午前九時半より午後四済緩射戦部の小銃並に拳銃射戦會 まで行はれたがその成績を示せまり午後四

\$

射擊成績 一、競麥種類 铅荷牌學正副各宣 洗 競麥種類 铅荷牌蜂正副各宣 洗 競麥種類 第壹章號 通 一、證麥養行年月日 昭和七年八月拾舉日 日本 第4 新教 名称及船 最 富丸船 是石

北自衞軍總司令

熱河省境の匪賊使嗾を目的に

通七拾七番地 白井喜伊藏

0

○ はません は、 一等両海常丸、 二等性乗小八千代、 三等目輪春は

滿鐵射擊部

天の前途に関心を有するも京運動に依り各大官當事者

は空方程を頭目さら自ら途北義男。 | 沈南 | 熱河の逃亡匪賊約一千名

財政、治安、関際關係の各方面財政、治安、関際関係の各方面同の編號增進に努めなくてはな同の編號增進に努めなくてはない。

一千名集結、洮南を窺ふ

蓋平城内に戒嚴令

安東における

洮遼軍六箇子出動

一、小型校議室に放て東行された、 は連続さ乗に放入の線風が影線の が解えた輪に埋められ、軍部を掘 の消滅谷職代表、四池局、日滿官 の消滅谷職代表、四池局、日滿官

原

個所 地方導務所並に各

日

横領青年自首 進浜谷まつて

清水領事榮轉

號

時局講演を名に 各地で無錢宿泊 途中でたらした女を伴れて 新京で遂に捕はる

義捐金を募る

匪賊の被害甚しきため

【大石橋】 監上 「ことなぜか能」 つた 泰遼對抗

水泳大會 二十一日舉行

黑龍江省政府で 水災委員會組織

チチハル 東の何に全有まれて 所があつたので、同日小尾地方事 所があつたので、同日小尾地方事 所があつたので、同日小尾地方事

集の他に帰依難があつたので、完 でを北滿大永宗教働の烽り夜金泉 にを北滿大永宗教働の烽り夜金泉

北滿水災救恤

おに良民の不安少から 城内及附近に一千名の自城内及附近に一千名の自城内及附近に一千名の自

程業にかっては、 にかいて、 を変して、 を変して、 にかいて、 にいいて、 にいて、 にいいて、 にいいて、 にいいて、 にいいて、 にいいて、 にいいて、 にいいて、 にいいて、 にいいて、 北浦方面の水電

紅くなつてゐるで

合 の契集を開始する事さなつた。一 日十銭以上にて取扱の所は市役所 に一様の上にて取扱の所は市役所 の上は満洲國政府に一任す り一般より教徒金

張は行手のこんと 都木はつひに決心して一人で立 たが一つ鏡といい

▲ニュース
▲児童科學>>>・「最近科學文明の からかり 日自午後七時三十分 連 JQAK

将來改正さい 各方面の奉天に對する認識不足 諸官制

れやう

同三十五分頃本後衛同二〇三キロ る院接手配たなとついあり 大連紫霧響減中の宇備兵五名は十 十三名の新恵夫養生とたが庭に二火連紫霧響減中の宇備兵五名は十 十三名の新恵夫養生とたが庭に二のコレラ患者が養生とたが庭に二のコレラ患者が養生とたが庭に二のコレラ患者が養生とたが庭に二の日本

大同農場放棄

野想多書

曙

鐘

(383)

に服の盤水でも脱棄 に悪ひが

平野は暗楽たる間の心に塗り 無宿者分

さ問ひか

関かて、野道に捨てたへぎを続しく 野かて、野道に捨てたへぎを続しく

にせめられはしなか の野道のり

理島氏界任 チ、ヘル臓器器器避免部長岡島吉良氏は

る三十一階で無熱欄に住官

(四)

奉天上京委員の報告

遼北義勇軍活躍す

て天候候復で共に続々福郷も十 【チチハル】監地におけるコレ

チチハル

一日に三十餘名の患者

が職職さ撲滅に從事しついあるので防疫委員は大童さなつてこれ 秋吉滿選手 月八九曜日に記行されるので、八 際原鞭社の秋季大祭は柳に佐り九

警備演習 二十二日 を関するを製するが、これが の写め大石橋完備隊より第一 の写め大石橋完備隊より第一

千六百餘名

場の馬

りよドッののの

で次の如く直ちを無いる。

に対きす。スマイルフアン諸兄姉のご然ばでが切後も陸躪として御申込みが殺到しと断行いたしました歳、果然素張らしい好の整殊より直送の原識スチール無代領布でが切後も陸立というのである。 これ こうしゅう しょう しょうしゅう しょうしゅう しょうしゅう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう はんしょう はん はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう まんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょう はんしょう はんしん はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしん はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はんしん はんしんしんしん はんしんしん はんしん はんしんしん はんしん はんしん はんしんしん はん はんしん はんしん はんしん はんしんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし

大好評につき

電四四九一番

滿洲

廣告部

第二回奉仕斷行

七百名を置く

な火の點が三つ眼に

御注撃 緑色愛用者栗一枚だけお送りの を取るがありますからボーニックは無効となりますからボーニックは無効となりますからボーニックは無効となりますからボーニックを表します。

申込月養寶元スマイルランド奉仕係東京日本橋瀬戸物町

提供期間

八月未日限り

器容式联影節自 国一·经五四·铁五二

りあにトーパデ店業配金

緑色愛用者票

(大瓶に派付)二枚に對し二(中瓶に派付)二枚に對し一

範科線を新なるす

にで取り廻らされた概念々らとい。道の隔側には扇骨 眺めでもないので、響木 さある権家の墓域の



順

教養 華 栗 株 式 會 社

製造庫・国際ホルモン研究所

同胞皆々様一人残らず御養願ひ

生殖器發育不全

いから仕事が出来ないなど 0

景氣來

ふのでは

暑いから仕事が出来ない。

特許 期 實

生殖器障害

神經衰弱

時勃

臨時緊急施設の資源に備助政の均衡が將來に計畫

東京二十一日教』二十日の国民 同歌線時總會でならた安遠歌線氏 の歌歌左の短ら

**凌期にお** 

安達氏演說要旨

されない空氣が見える。これ等の経験に置か二十日間常の民政態との異ない国民、同盟議員、概念は異常な、緊張優りた成れない空氣が見える。これ等の経験に置か二十日間常の内容が繰りに不能感ださして政方会、国民同盟を動きの膨緩を態に参戦の下あるが、排除の経時接合に膨緩すべき時間と親の内容が繰りに不能感ださして政方会、国民同盟を動きの膨緩を態に参戦の下診察に高端膨性の(衆議院のみ)財政計畫に関する膨緩があって後 こゝに 本格的脱乏動きの膨緩を態に参戦の下診察に高端膨性の(衆議院のみ)財政計畫に関する膨緩があって後 こゝに 本格的限多域をの膨緩を整に変して政方会の膨緩を構って、二十二日開院式を取げ、二十四日定機の会長東京二十一日登》等三大臨時時會に総対明二十二日召集され、二十三日開院式を取げ、二十四日定機の会長東京二十一日登》等三大臨時時會に総対明二十二日召集され、二十三日開院式を取げ、二十四日定機の会長を記して、

治代宴本讀 人機綱 彝 武 村 本 人聊印 地番一册町園会東市連大

3

團

ず、酸量してみても、ヤハ

田の

民政對減會策

臨時議會

異常な緊張

り一場の湯 ての職合會を開き看機器

を述べてゐる

豫期さるト國際紛爭を最小限度に行動に徒らに反對するも無益であ

壁のため標準を権い訪問して 関策機等標準はヤマトホー料ののたが、二十日午前十一種

| 本学院 | 本学

る、能力で最善の策は日本に門戸開放主義の維持を希望し以て ・ン報告に患か如何なる報告あるも順じて済州から手を引かわだらうから、日本のさせば、日本が済州を〇〇して之こ〇〇を〇〇する當名が構盟の日支紛争に願する

の満洲問題意見

ギリス民間消息通は左の如き意

買進

日本筋の米棉

第十一座至十二ポイント高端替進 際十一座至十二ポイント高端替進 であることは計目を航が質進人で あることは計目された

T二ポイント高係替送 ・クニ十日養』米棉明

病渦中におするでである。

を決定

政府の施設

研究會の 態度

日別

訓示

紐育の米日

活産だったが八月十三日以来一週間の監修確認過一萬六千三百 は標 間の監修確認過一萬六千三百 は標 いた、小学はや、小庭し来信のもあ

前七時大連港外着の豫定

-ヨーク二十二般 本日の

急反撥

ーヨーク二十日登』連日際

在滿各部隊に對し

日在消各部隊に對し左の娘

市中銀行の利下

三都同時に實施せん

下げは三都同時に行ばれる筈であ

**止前軍司令官** 

家を建設し得たる所以のものは固より内倍も長力我に十倍する東北軍権を粉砕し減の像動を樹てたり

腫を撃ち仁愛能く良民

はる將共諸士の繁闘さに因らずんに戦撃攻武なる

定加盟銀行幹事會を開き意見を

株主總會は二十日午後開會、雌業

华期三

際の計蔵者、漫動者、

日銀株主總會

武藤全權の一行

の家庭さ癥疾不具さなれる戦友の身上さに、山野偽に光鰤あらんさす然れざも念一度戦。適民萬里の長城か歴し我恩澤は違く黒龍江

保命するの日親しく諸士の忠誠勇武な奏上し得 意々其漢質が中外に養調せんことか森族なる単紀、旺盛なる士氣を堅持なる単紀、旺盛なる士氣を堅持ない軍

票附近で激戰 熱河に進軍 湯玉麟、學良に報告

| 今戦四昧憲法| 大軍熱河省境に移入し東北
十一旅さ衝突し北栗附近に
激戦中 野すべからず 、朝陽寺より、この急電ル養して來た日本軍は装甲、後年年 的に断じて

學良宛の蔣の密書 飛行奏被量、膨脹加事、緊緊部 の能減を受け、武廠全艦、小寨を の能減を受け、武廠全艦、小寨を で動運した、かくて午前八時機能 は、衛服目、 教職戦電は、徹底

東に内宮に参拝、九時五十八分官を表で、住前の資本でもで先づ続宮。

山間前開東長官は二十日午後二時本の官長を於職、廿二日十日午後二時代表渉に悪のた。廿 挨拶日程 山岡前長官の けさ神宮に御奉告

にして動る所達有の熱酸なる見法 にして動る所達有の熱酸なる見法 二重の自動車に搭乗七時旅館が出校の挟砂を受け同校より差額した 局帯官民多数の見送りの自動車に搭乗七時底 中日本開発方面を午後端州周炯を伝統司会官は相振へて二十日午前 間まテルに一派の康定である からんちゅうかん からんちゅう でんしい 今夜は地子 都官民動連會に庶み一場の挨拶を 一行は二十一日午後二時五十五分 一行は二十一日午後二時五十五分 一行は二十一日午後二時五十五分 四時半衰 州軍にて 公主衛に帰つ 守備隊司令官 滿洲國側に挨拶

境の壁化だから響えての心がなります。 を観察しきらない のためださ高橋職様、 繁狂び人類 この頃の 高橋職様、 繁狂び人類 かな。

常人かごうか の帯電響さ、成程これは確に傾ぶ

デルは誰か?は満蒙の讀者にとつ ものだ。ミス愛國號とも稱すべき てはいと易き答案である。ぜいの この小説こそ興奮・感激・熱狂その 日本文壇の最高傑作。懸賞そのモ 一讀を乞ふ。△愛國者は腋め△某親王の

140 同一にしながら、理論の小異に提ってるない。滿洲事態後、國家語ではれて大同に就く能はす、その他一義の魅力が避くなつて、無意三政 一次の内から國家社會主義、一次を一次の内から國家社會主義、一次の内から國家社會主義、一次の内から國家社會主義、一次の内から國家社會主義、一次の内から國家社會主義、一次の内から國家社會主義、一次の内から國家社會主義、一次の内がより、國民の中盟 とした者があり、大日本性重点、一般の一次の製力が避り、一般の中盟 一次の内から國家社會主義、一次の人の一次の製力が避り、一般の中盟 ション なん 海豚ごは豚じてゐるしの、ヤハ のは見飯されてゐる。 でゐる。 戦時の所代の職域が解こ なるの形成の人。 関係は必然的のと まさいでゐる。 戦時の人。 大日本性重点、一次の人。 大田本性重点、一次の人。 大田本性、一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 一次の人。 大田本社、一次の人。 大田本社、一次の人。 一次の人。 よ

窓は大體においてイデオロギーを 派は、モハヤ番目の短き魅力を有機政治機能が出來たが、無産三政 を稿看みにするコミンテルンの一級上の短く、日本にも確々の新 遊ばこの城である、マルキシズム 一事で、 国家社會治療派の勢力塚

り渡さ 歌ら得られるのは、インター 風潮さは、彼等を大陸二分で政治に對する疑問を反資本記

を最少感覚に止めて和欄を最大既 てゐるが、第一は企業相互の鞭手 でゐるが、第一は企業相互の鞭手 要あるは、最近後に高調されつとそれが人間になから知れない。並に一言のとれい人

の混沌さ政無政振の割據的分立に入らうさして居るが、此の政 化以上の政治政策が行はれるだら際調された時、その時には政治學

際を演じ二十三男五十仙さなつた。四日は長春に残り執政始の日満各巻は本日は一家に七十五仙方意反。民前軍司令管外官民各機關、二十昊前僕深た縦げてゐた常日米日為。ベ廿三日午前九時景奈天に残り本 | 機関へ軽圧検接がなるこ二十五日朝 東定であるさ時に関東職高等第連 東定であるさ時に関東職高等第連 東京であるさ時に関東職高等第連 が対象にて 電 課決定の件 一、昭和七年度戸州割第二項新規 二、昭和七年度戸州割第二項新規 外選、下野共に申止。 東集者、際東者さの間に既念のギ はこの監験程備所な考慮が必要。 市最富會を召集左記事項を附続す大連市では二十三十年後二時より でするに指導者この粉線 をするに指導者この粉線 大連市參事會 ある、いかる移民 二十二日午

は實現困難

一般のこさに決定し、二十一日中に 漢口方面 排日再燃

松井軍縮全權

結局湯玉麟留任せ

外なしさ見られてゐる

建設

VZ

5

新京

一種の密便が 北平を贈るりがれていふにあるさ

の戦慄」体戦

感激を覚えざる人は人に非ず

公女の名を知る人は讃め△この小説を讃んで

るないさいふこさで「漢の 関を終す」側に飲い早速節 人は修修まで使けて甘んご

しその原子で経験させやうご覧のれた、しかし大事な本人は一時取をがあって、 いかし大事な本人は一時取をがあってそ

たが、その場人が足がせなつけたまで、その場人が足がせなってるる。 はは果も女も多く入歌してゐる。 ではままなも多く入歌してゐる。

備华四回小學

兒童

里水上記錄會

來る九月三日開催

醫大蒙古施療班の土産話(上)

たわ

む

4

を求む

など遠慮もなくとりつく

続人に塗つてぬた、そこへ自分等を験しより牢屋にアチ込まれた。

拳天一、安東一、

けふ午前の成績

画後直フインランドさの競技有る

おませるとさなった。いだはから自分等一径は乗る座階したので選にアルシャン行はから自分等一径は乗る座階してしまる座階したのではないかのださいふので選にアルシャン行はからないがあるときなった。いざ出途でする

**慶罷低鑑度さいふ禮かい水と冷た** 温泉がある。その鑑泉は最高五十

日

を受け館をせる統治工品様氏は 常八百五號機関軍脱線所載の整戦

日滿人二名拉去 我討伐隊追撃取戻す

奉天暑から

松式野球大會、親交クラブ新車學本社西部大連支局主催の西都大連

北浦一都の兵匪は馬出山の戦死を北浦一都の兵匪は馬出山の戦死をこれるが、今回更に張泰良が国民政府から影響され下野外遊するこの情報が最近潮く速画一帯の兵立の情報が最近潮く速画一帯の兵 開題も今後編々名 様子が見えない、確空記録は 日午後一時に到るも依然下降する 新記録を翻立したに施らず、二十

日·芬競技·

競技大會さオリム

| 技大會さオリムピック選手献院 技チームを迎へ九月十

日東京で

3

然大割引提

大連市磐城町七海地(大昌流腾)

あ用信の

大會

九月十

十下一種受験の値力を見まれている。
本堂ケーでも他機の道をかられた。
本堂ケーでする他機の道をかられた。
大学ケーでする他機の道をかられた。

本ので飛行場計会ジョンズは二十 無込んであるが接続してある機構 が込んであるが接続してある機構 サンドに、また。 ・とに、また。 ・ないでは、また。 

米國の女鳥人マ夫人 ・ しては全く職業的新記録を出す見て 一次空一週間百六十八時間の女性で 海空一週間百六十八時間の女性で 疲勞の模様に 石してゐる全快者の喜唱 とこれ等は鑑なる一傑に 一能な…「七日」な出で

ク二十日費」出る十四日午後二時の本事際前から言勝炎の診臓を受けながら腹部疾痛からのさらせずらなりでよる高空飛行を縦げているるフランセス、マーセルス夫人

込み十分である

盲腸炎を胃し

驚異的滯空記錄

野方に寄宿中二十日午前十時中頃 一年 新市街運動場に急き時途四橋派出 一条沢東の上領領中 をつぎけたので直ちに療病院に収 をつぎけたので直ちに療病院に収

慢頑 性固 人々への福音・脱肛 \*\*\*\*\*\*\*

季吳末雅

賊が線路を強 日滿人四名遂に犧牲となる 一院安奉線大嶺

して火速素が出鉄。

旅客列車無事

の、未倫三〇、三姓三二、一面を、大本川二、合計三一〇一本の疑び大連演技、下章

**感順市鰡江町四七四橋林大** 一九藝原房右長女正子(一

雅して奇様岐に助かつた髪井懐一 【本楽湖密話】 整はなることか機関車は水構内に整 安慰総容列車は全部で通さなつた 西郷より塵繋し軸道が耐に向け窓 安慰総容列車は全部で通さなつため といることが機関車は水構内に整 安慰総容列車は全部で通さなつため といる。この事体のため といる。この事体のため といる。この事体のため にはおかなかつた、この膜は各自院 なつた、なは前記の揚げ午前六時 なった、なほ前記の揚は午前六時一

七

ら銃傷を養つてるたが機闘上城井 の所であった【奉天電話】

中間驛員の 狀態陳情

親交優勝 會議約一時間のの方針去した

兵川の

歸順

新教で、本ング九月線に野表、大の大変を、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、たらのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、ためでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらの

金儲けの秘訣

着陸命令

益々增加

理學試驗所惜敗 西部大連野球大會終る でれ賞品を 授典し 盛會神に終了 をお賞品を 授典し 盛會神に終了

多松川熊鬼山早金武石柴 多松川熊鬼山早金武石柴 9 PH 5 7

類 和高三編纂自種小向 類 和高三編纂自種小向 が1615493782 ▲併發理試1(川田。由野。 本件發理試1(川田。由野。 下、由田)



ハネフトン専門

中川五場

鐵社員判明

拉致された滿

ラの称映は依然として去らず毎日親候となつたが大連市内外のコレスに続か越えて頼夕秋冷を畳ゆる

約半数は 治熱を施して

正、十八山 派遣院は 日 道院は 日 庭球大會 マチュア

が陸上選手

で練習

鬼底靴下

地したかの如く思ひ像防注射で

るに市民の多くは最早コレラも終すた機めず防遏に努めてゐる、然

ア庭職大会は二十一日午前八時か シア町および北公園の願っ 及援情育堂主催大連アマチュ つてるるが徹上は極めて突撃でデーため本日午後より練習な際始した キゴルフ等で一周はしやいでる

親鎌高便に買ひます 動鉄高便に買ひます

ます

連二中の少年選手開山片の美技は 一勝戦で跳れたさはいひながら大連二中の少年選手開山片の美技は 一中の勝者左の疑ら 中の勝者左の疑ら

市議配名 大連市會 職員および中央記者俱樂館の聯合 第三法神順の野球試合は二十日午 後一時半より常整小學校々庭にお いて行ばれたが十二野十二でドロ いて行ばれたが十二野十二でドロ

大利利の物

大連市沙河口大正護四十二

大連の地からこの私達から常地に飛び出さして此の度び顕常計算軍閥が新國家や生んだ春秋の憲法は永年住み職れた 大衆的で思ひ切り低廉な宿料親切で家族的なサービス新らしくで明るく凉しいお部屋 、新興都市への御用辨に、是非當ホテル初めさせました

略儀以紙上厚~御禮申上候繁忙の折にも不拘多數御參列被下難有乍故村岡閣下追悼會(宴)に際しては炎暑御 大 度、初音町チッマ温泉 電話四〇八七番 電話三人三三・二三五〇三番 電話三人三三・二三五〇三番 電話三人三三・二三五〇三番 五

たばたの。強勉 外地機制(實印) サッポロビ 3 正白 二 二 二 二 十 十

永井婦人醫院

羽田北辰堂出張所大津市湖畔町工場 大津市湖畔町 産婦 婦人の病は婦人の手で 女

靴下製造專業

オリオン靴下

製造發賣元

高級品

今日は髪を洗べ

安く賣るの

は當店の

金致します。一個の場合何時にても御取替又は返れ節或は他店より高償の場合何時にても御取替又は返ります御買上品には絕對責任が持ます萬一御氣に召さります御買上品には絕對正札付にて極安價で御願して居常は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安當店は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安當店は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安 電話八四七九番 主義

豊富に取揃へて居ります

福福豐東商

階

◆二十二日より二十六日まで -----E

演主子合百英 43 小 ※ 料なドーコレー お哀互法い深

議君ダ

木

がくの如き組成を持つ本州が、交通、通信。 一会事務に携る人々の精力を増進し、脳神經の過 の如く、不規則の睡眠、過夢に陷入り易 である。

の精力持な夜間勤



つた蘇記斯に行派監計資差大カリメア

登

救

藥

古来、日本人は武士道の精華として馬橋を算んで来たが、近年、軍事的必要からだけでなく、清新な趣味として、スポーツとして呼馬橋に關心を持つ者の増加して来た事は、憲に寄ばしい事である。
して来た事は、憲に寄ばしい事である。
して来た事は、憲に寄ばしい事である。
本本ルギー特級剤として、如何に優秀な感であるから、こくには草に人體に對してのみならず、馬に對しても本種が、すでれたる體力均進、疾病治療の効果を果がる事が、専門家の間に暗傷されてある。
する事が、専門家の間に暗傷されてある。する事が、専門家の間に暗傷されてある。
日本は期待する。

して、如何に優秀な 地は、別項に述べた は、別項に述べた がは、別項に述べた がは、別項に述べた

氏一カーオウ・一イ・一エたつく

既に遊せのよろこびであらう。 数日かを元氣に過した等の事實は、體 が雪で山中に絶對絶命の遺難中、科

ス

ツ・馬術

を讃

力 陸

記錄保持者は語る 行

/同計



輪廓である。 松の活性酵素の有数である。 一のかもと」の を関係を をの他ビターミン の活性酵素の有数 のすると」の のすると」の のすると」の のすると」の のすると」の のすると」の のすると」の のすると」の

如何に力泳して放出した水が選手のイない好記録を開した水が選手を開発を開発を表する。

デッスポーキンとが選手の特別も含々白熱化し、彼 を大きな。 をなった。 なった。 なった。 なった。 の見上の長時間を要する事も往々にして見られる。 変であるが、選手の技倆伯仲の場合には、すべて関力の優多ものに築冠は上るものである。 であるが、選手の技倆伯仲の場合には、すべて関かの優多ものに築冠は上るものである。 であるが、選手の技倆伯仲の場合には、すべてある。 であるが、選手の技倆伯仲の場合には、すべてある。 であるが、選手の技倆伯仲の場合には、すべてある。 であるが、選手の対価と関合には、すべてある。 を含水炭素の燃焼を調節し、血糖の急激な液少 あるヘーフェ 護剤 「めかもと」はその特殊な作 あるペーラーを必然にある。 を対して、 変数によるものである。 であるが、 変数によるものである。 であるが、 変が、 変数によるものである。 であるが、 変数によるものをある。 であるが、 変数によるものである。 であるである。 であるが、 変数によるものである。 であるが、 変数に発音によるものである。 であるである。 であるが、 変数によるものである。 であるである。 であるが、 変数によるものを表で変少 であるが、選手の技術伯仲の場が対すると、 しめる事は、数に學者によって離りの優ろものに集冠は上るも であるが、ビネーキンB含有量は が対すると、近い学記は上るも を含水炭素の燃焼を調節し、血細 を含水炭素の燃焼を調節し、血細 を含水炭素の燃焼を調節し、血細 を含水炭素の燃焼を調節し、血細 を含水炭素の燃焼を調節し、血細 を含水炭素の燃焼を調節し、血細

によつて勝負 は 決す

選手

競削か

(方左)ーンフンア1.れば行(コカン 画場一の合試の一キスンイヴリさ

ア・スイルるす響機に野煮 **島曼のそこ後テツレムラ** 



フ 工

ス

病

界

選

手權を日

本

0

一元賣發一 內門大圖公芝市京僚 の見育ミ養榮 春五六二二十八三三芝活電

一店理代外港—— 社會式株產物井三 本常に健康な肉體と、明晰な顕騰と温和な人格とで理想的教師と語はれてゐる。米岡スプリングフィールド市のジョージ・ピー・バイブリングフィールド市のジョージ・ピー・バイブリングフィールド市のジョージ・ピー・バイブリングフィールド市のジョージ・ピー・バイブリングフィールド市のジョージ・ピー・バイブリングフィールド市のジョージ・ピー・バイブリングフィールド市のジョージ・ピー・バイブリングフィールド市のジョージ・ピー・バイブリングフィールド市の影響を指してある。米岡スは職業の開保上、二食しか婚らなかつた爲常は職業の開保上、二食しか婚らなが、ベーフエ菌をには特に教育家の明快な精神と射健な助した。」 一般に対していた。最初では、常習便をいた。 一般には特に教育家の明快な精神と射他ない。最初の表情である。その様に最も簡単、且の優れて力は、呼吸器を犯され、常習便とあるには特に教育家の明快な精神と射性な助した。」 |教| 育 O) 理想 教育 水の 健

熱河踏破記

第一の嶮所鞍子嶺

當分缺員

三中食業

行政院長

委員長代行要請

鮑駐日代表

8近

結成式

國少年團

| 東京二十一巻||鈴木穂載は二十

政府の時局對策

鈴木總裁演說

小徹底極まる

警形裏を離で等。『季天電前』 あるが、周地官民は震大に甲駒の 他に正式徳別の接抄をなて家で

十四日新京に赴き、海債院政モル軍事参議官は騰浦採得のため

近~赴任

るづ指導者養成から

學良諾否を回答せず

子文等は二十二日南京に帰還す

をしてあるハルビン市長糖酸液氏の ・ してあるハルビン市長糖酸液氏の

子良の態度

野セす

問の短

、二十三日午前十時開院式、終、二十三日午前十時開院式、終

會期延長を

老康してゐる

一、二十五日午前十時賞族院で費無首相、高崎蔵相、高崎蔵相、高崎蔵相、四田外相の高崎蔵相、四田外相の高崎蔵相の一次でで、一十五日午前十時賞族院で費

本庄中將赴新

訣別挨拶に

日

B盤 占領 撫順襲擊 日滿官憲が嚴重警戒中 機を狙ふ 一會匪

製造し緊張の急が勝つてゐる『推順電話』 在概算人よりなる防御隊も二十一日頻繁非常召集して販売中であるが、市内は一厢日來搬に搬製さなつた飛行機の爆音に削載され萬一在概算人よりなる防御隊も二十一日頻繁非常召集して販売中であるが、市内は一厢日來搬に搬製された。 武師に海騒響質内密達部漆東三邦里鮮の東社東方像「邦里の地धまで削減してゐるので帝婦隊、寛兵隊並に惣縁署では公安隊さし連絡 本海線整整線を占、領せる大刀會匪約千名は撫順襲撃の目的で撫順に接近しつゝありその頻繁

列車顛覆と同時に 我枝隊を包圍射撃 潘海線で刀匪約三

「けたが直にこれを突撃して一時間」「けたが直にこれを突撃したが我方にも六年後撃退した。この軽闘に続は多 でしたが我がにも六 | 「標順電話】 | 「「標順電話】 | 「「標順電話】 | 「「「標順電話】 | 「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」 | 「「「」」」 | 「「「」」」 | 「「「」」」 | 「「「」」」 | 「「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 |

朝陽寺附近にて

つ狀勢如何

廣大なる能磁であつたが手メ 継楽の作信・酸低は昨年より選

第三者より観たる

巡長考慮

と開戦

吉岡等部隊

や経際さされ、

公召集の

一交、軍事、職首不人の認識と其

昌圖城内に迫る

軍縮令權被免 軍縮首席副員申将 東網首席副員申将

帝國代表顧問格で活騰のは子であ

名は脱出

軍縮全權更迭

後任は建川美次中将

演說草案決定

聯盟總會には顧問格で活躍

松井石根 準縮資用購買乗移板仰付 本統全権中将 なほ 建川中特は今秋の製造機會

州日便船で錦國

恒吉大佐離奉

見地について説明た聴取す に観察して栗原所長その 見に観察して栗原所長その

現決議なな

實現決議 農政會米

式に決定上奏鴻瀬町を仰ぐ手鞭さり臨時職議を開き追加建築家を正川臨時議會召集盛日の午前十時よ

の全文左の駆しの全文左の駆しの全文左の駆しており、脚連に像数をたてた諸原に変状 諸隊に與へた

殿年前より研究で既に一部は完成

抽出法に一般学べく

新聞首組の施政方針演説内 二十二般 | 本川の隔端で決

首相施政演說

石炭液化、大豆工業、輕金屬等

満鐵今後の活動

したい名附録

司令官の

# 素晴しい美本!



本誌六百頁の上に キングカ日號は を 一般!

H





松井全權着奉

お演奏を立案と我業の政策を送 である『本天書話』 に政業初め各派共製成と政府は 官さ曾見、二十三日ごろ帰京の管 悪は六月の臨時編奏において時 では、日の臨時編奏において時 では、日の臨時編奏において時 では、日の臨時編奏において時 では、上一日本田前軍司令 では、二十一日本田前軍司令 では、二十一日本田前軍司令 では、二十一日本田前軍司令 では、二十一日本田前軍司令 では、日の臨時編奏において時 では、二十一日本田前軍司令 では、日本田前軍司令 では、日本田前軍司令 である『本天書話』

露の國境軍備は

自警程度だらう 松井中将奉天で語る

トホテルにて早襲を栽にしながら ・ホテルにて早襲を栽にしながら ・ホテルにて早襲を栽にしながら たが、清冽画について左の如く間が

二十日來來大能ホテルに滯在中の は会員、夏に古地清麗繁進職長そ の他養治開係エキスパートとヤマ

東省特別局十名、新京特別市十名 で会計八十名に上る東京である、耐 で会計八十名に上る東京である、耐 での年間の超減差に沿車 一、中年間の超減差に沿車 一、中年間の超減差に沿車 一、少年間の超減差に沿車 一、少年間の超減差に沿車 一、少年間の超減差に沿車

それは満洲國の成力が一時に軍備か整へてあるさいふが、軍・将門 類も見時的。 認する、軍・将門 類も見時的。

北流 作誌「モンド」 カオナザ 紅育「タイ 観音ホー 報音ネーション 表 語 元駐支和

| 満切に設述し

安定な期でることは、現下 と斯梁全轄の資源において といる上級さして経練の都高

時局應急對策と

產業合理化

商工大臣 中島久萬吉

大體滿足 那幹事長語る

一行につき那幹事長は語る 副總裁助にお何ひするや副總裁 は自分から口を切つて幹事會は は自分から口を切つて幹事會は でうであったか心障かれた、自 が重役會議の結果は私個人ました で大體滿足である、いづれ二十 こ日社員會を開き幹事にも報告

で開かれ先づ都戦事長から所管事で開かれ先づ都戦事三集會室

ヤの機を工能工は北部の機を工建 ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ でる。 でる。 ・ で。

階級層にまで貸出な機遇す

にするために萬金の築を書すとの事態の監響の影響に一任する等何の監響の影響に一任する等何の監響に一任する等何 滿鐵社員會

十、失業保険制度な會社に請願のさする件

第二回幹事會を開

一、印度商

内に通送以西における蒙古地歌を近接機脈のローイ、キップマン、一颗年以一下にある米画自然科學療験館中

適常なる調和統制

日本品は打撃 臨時船舶職員

振替

東京二三三

東京芝區吸宕下

原で関して社員會の活動な必要されて本社員會の活動な必要と の大英雄で、都教事長し海 の大英雄で、都教事長し海 で本足ること、したことは満種と が関する。 で本足ること、したことは満種と の大英雄で、都教事長し海 の大英雄で、都教事長し海 の大英雄で、都教事長し海

1 1/2

北滿呼蘭東方

松花江支流一

**电墾兵移植定住計** 

不成功か

會議

「結果、五十萬の勢無者」本日の複粋議會で看決議を支持で日より決行する | 鯛の鯨皮は金々温硬で綿布工側も

充分手を盡す

英印協定の内容 所省された英帝國総決 オツタワ會議の收穫

(ぶし、 は日の開會式で十二の英 ・ カッタワに開会された英母と) 又一般的に同待迪な階段に財奥 明外た除き將來稿製品及び保護領も 場にも及ぶべきものます 品にも及ぶべきものます の主要輸出品に特惠待遇を奥ふ」なしていはる
さい対しの際はイギリス権政地」なしていはる

輸出證明制度に

列國反省を促す 國府外交部に對し

能性ありさ見られる につう整膜したが、 につう整膜したが、 につう整膜したが、 につうを関するでは、 につうを が日本ためのが日本ため、 について、 について、 にのいて、 にのいで、 に

**免税點引上可能** る▲松井中特の見た飲人の浦州東 情然の虚行」さいふにある▲後等 作成「日本は無粋だ、能しそれが 整々せらめない

の利害不一致のため

戦す▲蘇毅運反をやるな

道院、王遵の総所など、応遠の日野峡の手引を急すに至つては記録が、あるで服るよいぞへ前衛を

界の神秘を訪れてはい出の丘よ帰 殿堂をひらく正明 濱本 浩

州ユー

ピア諦

利秋

一致未 亡 人印象記 婦人記者

~~~ 石。透谷。龍之介。蘆花未亡人~~

□田本女性のチャブリン征服 □野女共働の村を訪ふ 一年族の協議清算で街頭で 一年の日本 一屋の日 康見の

岐 四吳問 ラシ・拵・方口洋地 三澤 第一二洋地 三澤 第一二洋地 三澤 第一二洋地 第一二手 危 期内 雄三 口 ·水晶醇保布 口九 月 母と語る (舞覧) 赤エ可をからい 本(温泉初めての総合な美) 仲田 敬三 作りと立った。 婦人記者

防衛施設を完備

從業員五百名增加

應急處置は鐵道事務所長に一任

滿鐵當局の一大英斷

通行者の迷惑

「大阪まで各幹事研究所に誘います。 「大阪まで各幹事研究所に誘います。」 に大阪まで各幹事研究所に誘います。 に大阪まで各幹事研究所に誘います。

報が養するさころがあつた『新京末だその手観さなさつてないため 條約實施 蘇小包郵便

施される事になった 【東京十九二發】七月廿三 値上せず 四色刷教科書 包郵便條約は八月廿三日から 日本及びソウエ C、職職的 日本トーキー 森岩 の配動の有熱兒・農村十字軍 な が他 松村 金

ロ十銭均一店開店案内と成功實例

八凌辱事 東

品輝

松岡 歌家。 女房代最初 地(ステン) 林 美美子 深尾須磨子 野口米次郎 佐藤 美子 吉田絃二郎

志乃田迪司 0 のふるさと

父6罪を訴へた少女 圖岩太郎股旅品 長谷川

显えペー

ドの女

賀

人型馬斯本

「愛見の死から疫痢薬を考案さで(羅羅斯及) 井口優生學上か見た近親結(動物の好文字。) は、高人の油の好文字。) は、名家の祖に書る希才を才被とはかうして結ばれた。古書傳統を確った羅生夢の新しい道 永井 政能

河崎つ

金助

ル山東部今渡今島の婚老松を

【歌詩】 日本の道に 短調五十 歌座年 を佐木 信頼 を佐木 信頼 呼ぶ朝鮮童論金素里

日本と清楽の一番の 口牌 者 句

條款、有聽電信後款、無線電信能消測圖では四月二十三日萬國鄉便 斡旋方督促 蒲浜園より 高橋荒一外十二 田中平三郎外 大塚翅外二十

郵便條約加入

数な合格的を示した。

實業勝

對橫商野球第三回戰

後流木四球に出たが加脂避飛▲ を悪くむの投前バントに送られ を悪くむの投前バントに送られ を悪くがよく四球へ選び順く山 田の石飛に渡逸三道と二外なが り走者三、一再に接つたが中川 らた者三、一一百年間を のゴロは投手の正面を衝き貨業

報

沙州

きの

チュマア 計議は開船側から

から各地巡映 いっとしてはそれの野婦力の としてはそれの野婦力の としてはそれの野婦力の 即 てゐる如くである 消機だけ

愈よ來月中旬

理的解決が漸減線派客列車の時間

庭球大會 ふ北公園にて に満ちたものであり、更に北端水 が連線戦政律前編唱さいふ光葉 が更のここではあり、又今國の渡



DIL

- な 集備戦 さ し組合方 武居合田、小

カジ

影響を得た

変國憂世の方々!

順は、二十日建信信者近く評師を氏の日英間連絡を行本邦無行許可氏の日英間連絡を行本邦無行許可

大連競馬俱樂部

身の上の事親切に判斷す

家人 相相

運命鑑定

所斷易連大

扇芳ビルデイング五階

日英絡連飛行蜂須賀侯令息

江江六六 エスウッドフフ を非にない。 とお演め下さい。 とお演め下さい。 これを奉公の が共に動力ながら、これを奉公の でできるで大野力中です。 でできるで大野カ中です。

総総は十七日東京都の鎌定である タリー、トルコ、印度、釈迦、上 数の鎌定でコースはフランス、イ 数の鎌定でコースはフランス、イ

日濠水 泳大會 ノルルで

此ら一大飛網である

馬術等全部

上選手一行さ同船と大校欠丸で深州のオートを対して深州のオージを対して深州のオージを対した。

あ果

頭料理店に是非必要 古畳が手輕に 却つて丈夫になります。 青髪となります。 ・
社は極めて簡單であります

フーキ液は暴表を傷めず、 特的販賣御希望の方は御一報を乞子デバートにあり 新しくなる 東京深川安宅町 店 東京深川安宅町 店 グニーリア 記書 一方 **火連ナニワ町(イワキ町の角)** 



= 月 ٨ 年

郎崑所に最高賞 人々質を庇つた 民族超越の奇特行爲を表彰

奥村、松浦の三邦人 が二十日央裁れ得て最高の数な興修理中の日浦人九人 な特に表彰すべく詮議中であつた安和郷の秋水群で鑑 のこの民族な経歴した登録の行為 道部旅客係でも非に意外の感を抱 大連入落時間壁更に関し合理的大連入落時間壁更に関し合理的地方 船車連絡問題 滿鐵の見解 

音の結果、各國の獲得選手機數並 第二位イタリー 十一 同第二位イタリー 十一 同第一位アメリカ 四十一 選手権

新京の陸上競技會

氏の葬儀 盛況を極む

正置影響には「蚊法覧中院」標居正置影響には「蚊法覧中院」標居 日·米競泳大會

一日サンフランシスコ日

る二十五日常地出版 上競技に活販した我 上競技に活販した我

なつた、同類派大會に出場で

桑港日本人協會主催

アリソン勝つ

滿洲國政府各部次長級は二十三、

の放送

客で横濱敗る 戦を終へて

はり會心の好技能りを売し全睡館

殿の引分け殿で勝城が決せられたある▲御野楼運搬は昨年も一勝一 めに全軍の自重を望むや切なりで

関策優勝した、

期

「大阪特置二十日盤」全国二十二 他の都人が八日に取り無販を膨胀 をあるころさなり観楽歌呼の裡に閉 るきころさなり観楽歌呼の裡に閉 るきころさなり観楽歌呼の裡に閉 中等野球戦終る

編録した▲ 「大阪特置二十 ではしい熱戦、 をはしい熱戦、

中京優勝 松山 000十

握つてゐるもので、九回の大阪離れてゐたこさが、この勝負の健か

元

才

IJ

卫

夕

りません。

逸品は断じてあ

原理選手権大人 スアリソン組が選出

シオースチ

行機で最初の大西洋樹脂が行に成

ソン機紐育へ

大西洋景行を完成する建定のされ、一次の後贈還兼行の途に就き三日

福。家庭

P

最も上手でない人々はハンデーを振るゴルフアー数百名のうち 面白さうに話してゐる

九時設會した【奉天電話】

滿洲國各次長

所: 能な打撃を乗へた◆これでこの日 の勝貫は光づ決つた残さなり、耐: も中京吉田のカーデザへて、焦る も中京吉田のカーデザへて、焦る も中京の投手力は載み乗った・1、標。 も中京の投手力は載みまでの勝貫で も中京の投手力は載みさするに からないで、乗に松山三、四番山 の打撃を押へ、乗に松山三、四番山 二十一分から十五分紀内地へ向け二十五、二十七の三日間午後八時 筆頭は最古巻でいは×萬年三〇 肥課長の窺り部帳「なあに三〇 てある も俺は筆頭だから下に 萬年三〇

蘭產

牛印マー

ガリン

第一の肥大液で陸艇は で有望さ」は中南課長の頂け間

さ相俟つて食卓用としては勿をれは断然牛乳バターを凌駕

論製菓用料理用さして恐らく

その警疫價と風味・・・・・・

近べてぬる、さてその数は三〇 並べてぬる、さてその数は三〇

安仮に美しくなります。 副

前十時あめりか鬼で 脈浦すること がなった。 保育園分院 老虎灘に設置 廿四日午

たった。 なる大連分配散験であて縁て計画中 なる大連分配散験であて縁て計画中 なつた場所は老虎難で同分間

世上日は山城中央電子書書 其 世上日は建築大長殿谷希一氏が北流 数が中央銀行に関して、二十五日 二 大日は建築大長殿谷希一氏が北流 一大日は建築大長殿谷春一氏が北流 が、二十三日は山成中央銀行計様に 

本中軍事参議的の水天日満谷が電で、水電は満洲機械を発見に二十日午後一代表有志将徐告別宴は二十日午後一

在影情蝦等務所長その他官民各

木芸状況報告及び之が松声観覧に

电影河三海次图布德文 等 0 - 图 3 記憶

開催日

本庄將軍告別宴

ゆふべ奉天ヤマトホテルに

日滿代表を招待して

米屋であつた故奈良木切佐以下六北端における水器のため寒連期日

九陸の東上等の連帯は廿三日午

一、競券種類 而何證券正副各資 酒渍

白井事伊藏

串澤

公示 告

8 本名

せひ御下命は ◎狩獵期の御用意品◎

世界各國酒類、食料 000

\*ホワイトワイン 10ジン 11ラム 珍品の肴菓・・・・・・・ボートワイン 8シ エリー 7タリキユール 8スターウヰスキー 2ブランデー 8ペルモツト 4クラレ

・クラレット

生徒募集際語

九月 八月 三二十十九八日(日(土)月(日)土) 南 天 順

延(年日午前)

(新川青泉郡水二社) 春緒四川〇〇年

荻野女史の

獨唱會

盛況裡に終る

北日水・歌手一行に残立のため常のは水・歌手一行に残立の他の歌手一行のため常 会が開催さ 勇士遣門

珍

地名産

時局講演を名に

各地で無錢宿泊

途中でたらした女を伴れて

橫領靑年自首

進浜谷まつて

新京で遂に捕はる

義捐金を募る 營口避難民の

布 大會に建女出場とたるに二等の學 脈系天における州外都市野流水泳

黑龍江省政府で

水災委員會組織

水泳大會

安東における

蓋平城內口成嚴令

匪賊の被害甚しきため

## 将來改正されやう 各方面の奉天に對する認識不足 奉天上京委員の報告

秋吉滿選手

送別野球

事次惠主落ち合つたこころ態級の 事が悪り長春機級事館脱級書にわ では二十日温齢盛分により二人を

チチハル

一千名集結、洮南を窺ふ

集甲とつつあるも、一塚に来り洗南西南岡什楽園王府 

洮遼軍六箇子出動

日名をの戦死を強けた高地宗師を成している。と思ろなる軽震なの戦死を強けた高地宗師の日素が入機らされた。電話、基礎を震伏表、四米原、日満宮が、基礎を震伏表、四米原、日満宮が、基礎を受表、総人會、市民代表、総人會、市民代表、総人會、市民代表、総人會、市民代表、総人會、市民代表、総人會、市民代表、総人會、市民代表、総人會、市民代表、総人會、市民代表、という。 帯海線沙河附近に出動中去る 村上曹長慰霊祭

城内に自警團

て取扱い所は市役所

義金募集

春までの

歌の場合は廊丁に太洋

自午後七時三十分 連」口公公

つさ和しなつてゐる 脱見から さな城市をなして もないので、著さ

提供期間

八月末日限り

5-32

器容式模點腳自 面一。续五四。续五二

りあにトーバデ店業賦全

同胞皆々様一人残らず師覧順ひ 必ず景観がよくなる。少しの歌

ふのでは、景系を直すことは出

書いから仕事が出来ない。

特實計 生殖器障害

北海外が行することが決行することが 電四四九一番 滿洲

次好評につき におります。スマ(レファン賞し音)で、 経でメガ後も陸横として御事込みが殺到し で同学林とり直送の原満スチール無代領布 では、単純とり直送の原満スチール無代領布 新色園 (大瀬に源付)」校に對し三枚 緑色愛用者駅(小瓶に源付)」校に對し一枚 緑色愛用者駅(小瓶に源付)二枚に對し一枚 申込所要賣 元マイルランド率仕係 東京日本橋瀬戸特町 第二回奉仕斷行

神經衰弱

·特効 廣告部

養様する

曙

鐘

(383)

郷人の經際には

田の総水なら放棄

脚を飲んで低く乗れた悪からは

あつた

平野は暗蔽たる服の色に塗り

大同農場放棄

想多書

は天候焼食ご実に総を強続し十七 関原機はは天候焼食ご実に総を強続し十七 関原機はは天候焼食ご実に総を強続し十七 関原機はは天候焼食ご実に総を強続し十七 関原機は 一日に三十餘名の患者 七一関原献社の秋季大祭は例に依り 農作も

手機言語者の選別野磯は既親の短こ十十日年前十時三十分養秀車にて二十日年前十時三十分養秀車にて

旅順市議改造 千六百餘名

郷出に依ると間多い事は人れば今次は軍司令部前事を かが一舗五 日送には転出 加に由るもので

競馬出場の馬

我金募集